

## 〈Ⅴ．作業方法〉

ここからは主な作業方法ページ！

クラス全員が作業方法をしっかりと理解して、  
全員がすべての作業をマスターしておくように！

### 〈作業方法ページ目次〉

1. ポスターつなぎ.....p.16
2. ペンキ塗り.....p.17-19
3. ダンボール繋ぎ.....p.20
4. 木材と接ぎ木.....p.21-22
5. プラスチックダンボール.....p.23
6. 外装.....p.24

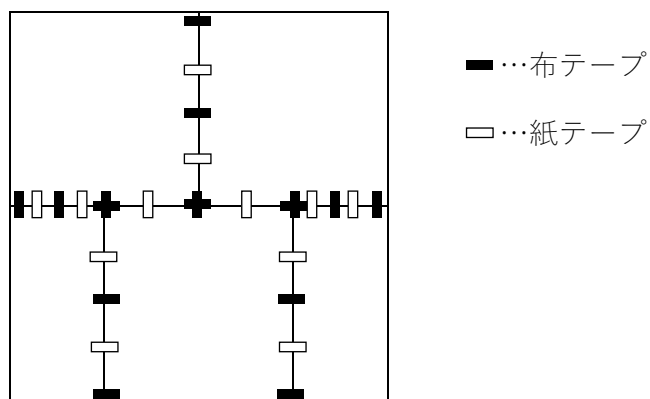
## 1. ポスター繋ぎ

2種類のガムテープを使用します

|    | 布テープ | 紙テープ |
|----|------|------|
| 金額 | 高い.. | 安い！  |
| 強度 | 強い！  | 弱い.. |

ところどころに紙テープを代用することで、学祭費の節約を図ります。

例)



大きさは縦：床から天井までの高さ

横：ポスター壁の長さにそろえる

みんなで協力して早め早めに終わらせよう !!

## 2. ペンキ塗り

### □必要なもの

- ・ 水性ペンキ（油性禁止）    ・ 水    ・ はけ/筆/ローラー
- ・ 2L ペットボトル    ・ ブルーシート    ・ 除光液    ・ 歯ブラシ    ・ ラップ

### ①事前準備

- ・ 2L ペットボトルを切断し、けが防止のためガムテでおおう



- ・ 必ずブルーシートをひくこと !!

### ②ペンキをつくる

- ・ ペンキを水で薄める（だいたいペンキ：水 = 1 : 1）

水が多すぎるときれいに塗れず、少なすぎるとすぐになくなる

最初は濃いめに作って、塗りにくければ薄めよう !!

### ③色をぬる

- ・面積の広いところ、薄い色のところから塗っていく

絶対にペンキをこぼさない!!

### ④よく乾かす!!!

あせって丸めると、ポスターどうしがくっついて大惨事に

### ⑤片付け

- ・余ったペンキはふたやラップで密封保存
- ・はけや筆は洗うか水につけておく

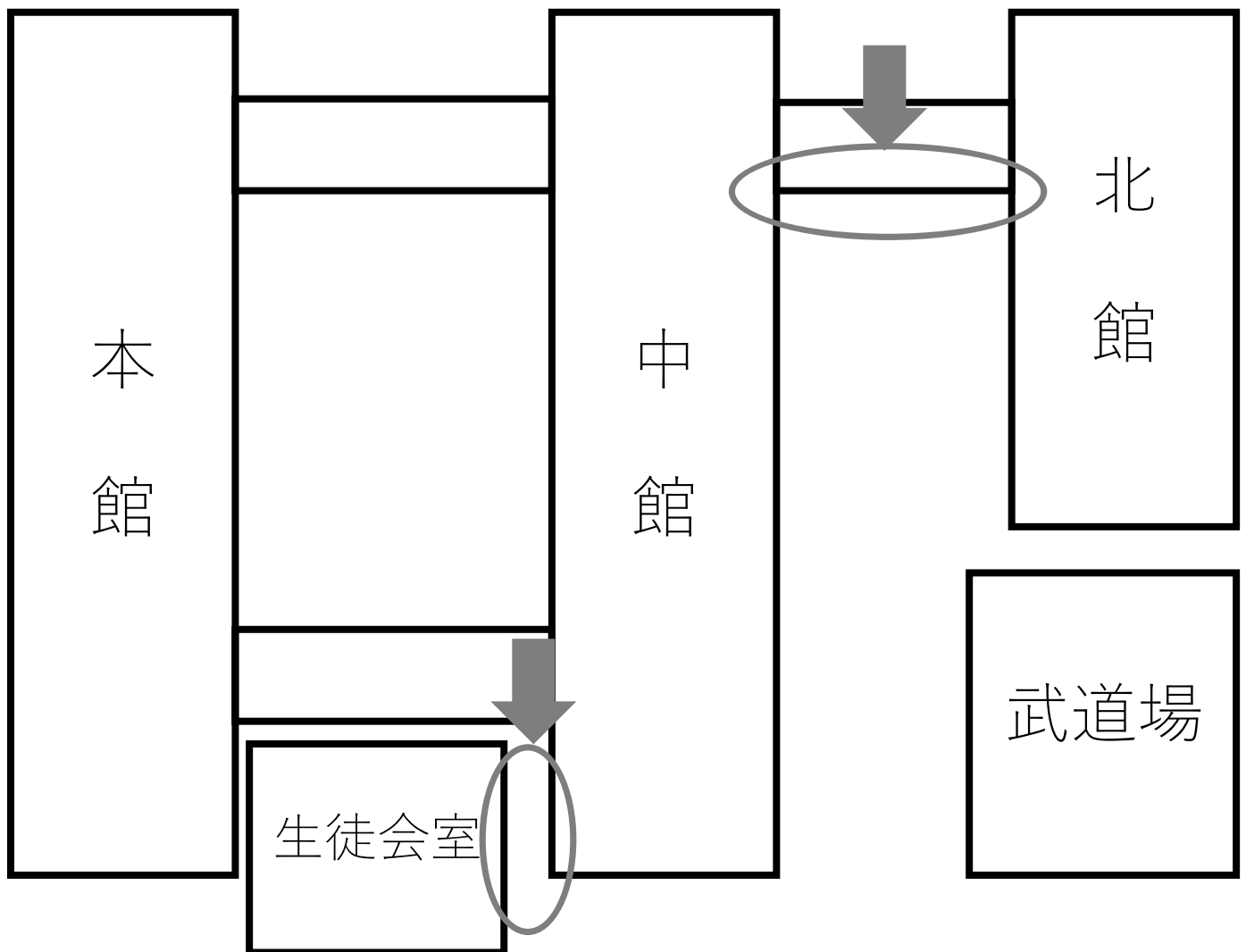
その日中にペンキを落とさないと、染みついて取れなくなります!

### △ペンキを使用するうえでの注意

- ・必ずブルーシートをひく
- ・ペンキがこぼれたら直ぐに拭きとる

→とれなかったら 15 役に報告

△ペンキは必ず指定された水道に流す△



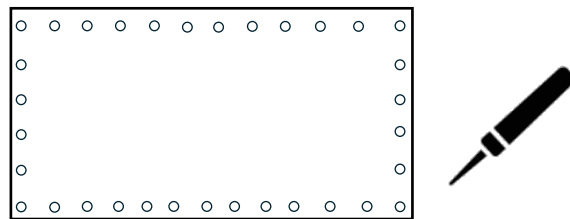
西側中館北館渡り廊下、生徒会室横の水道以外には  
絶対にペンキを流さない!! 詰まります!!

### 3. ダンボール繋ぎ（床）

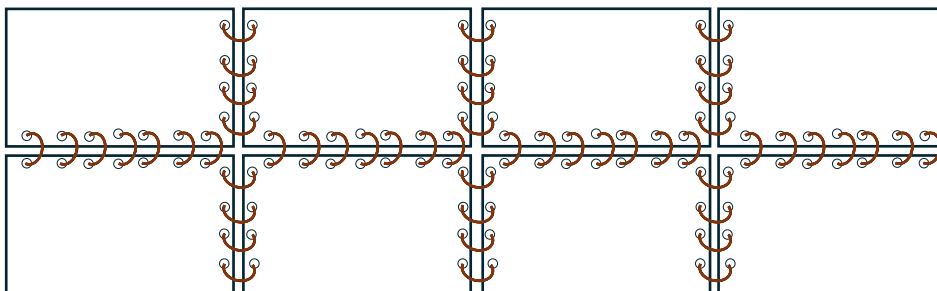
□必要なもの・

・ダンボール　・キリ　・はさみ　・麻紐

①ダンボールを開いての周囲にキリで穴をあける



②ダンボールに空けた穴どうしを重ねて、麻紐で結ぶ



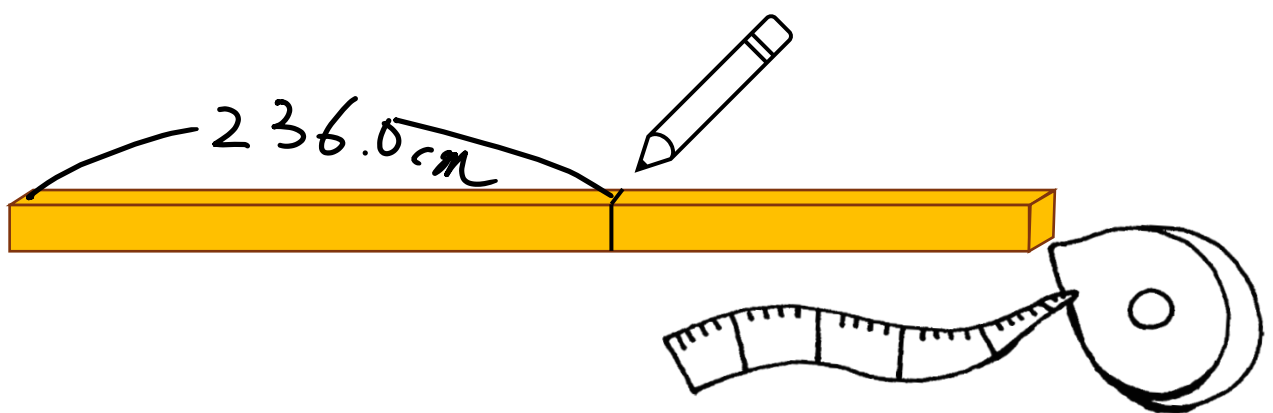
③つないだダンボールにペンキ等で色を塗り、床にする

## 4. 木材と接ぎ木

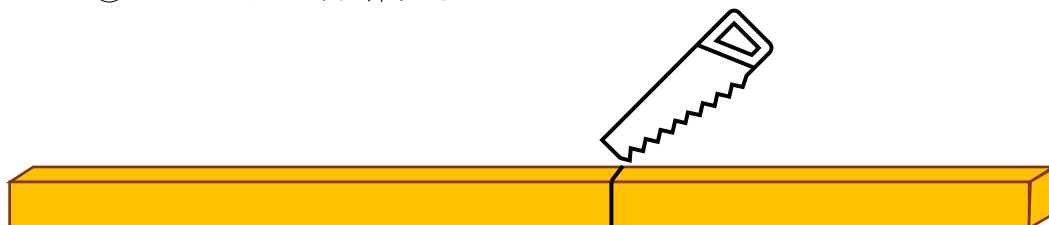
### 切断

#### ①けがきする

必要な長さをメジャーで測り、切るところにラインを引く



#### ②のこぎりで切断する



### ※注意

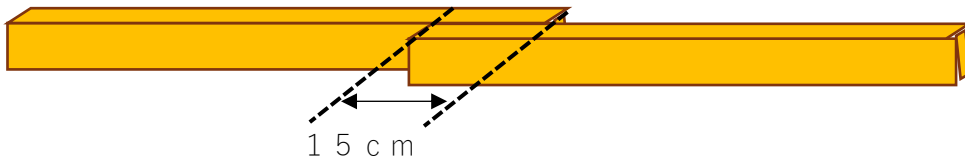
- ・木材の長さやどこに使うものなのか等はしっかりとメモをし、管理する。クラス名を記しておくとなおよい。

## 接ぎ木

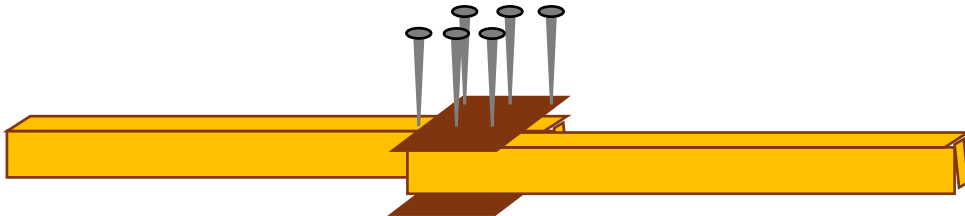
□必要なもの

- ・ 木材    ・ ベニヤ板    ・ のこぎり    ・ くぎ    ・ トンカチ
- ・ 布テープ    ・ 麻ひも

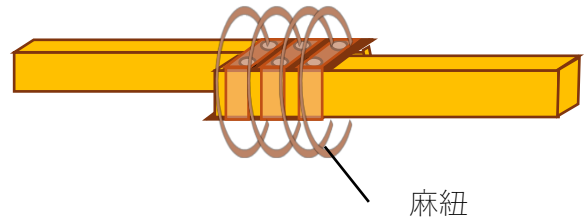
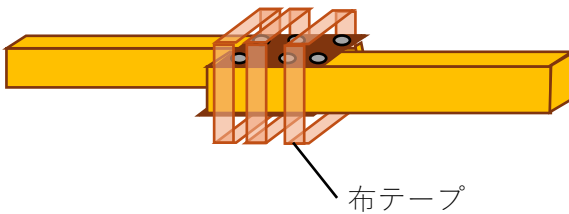
①接ぎ木する木を 15cm 重ねて並べる



②ベニヤ板を重ねた木の上に乗せ、6本釘を打つ（裏表）



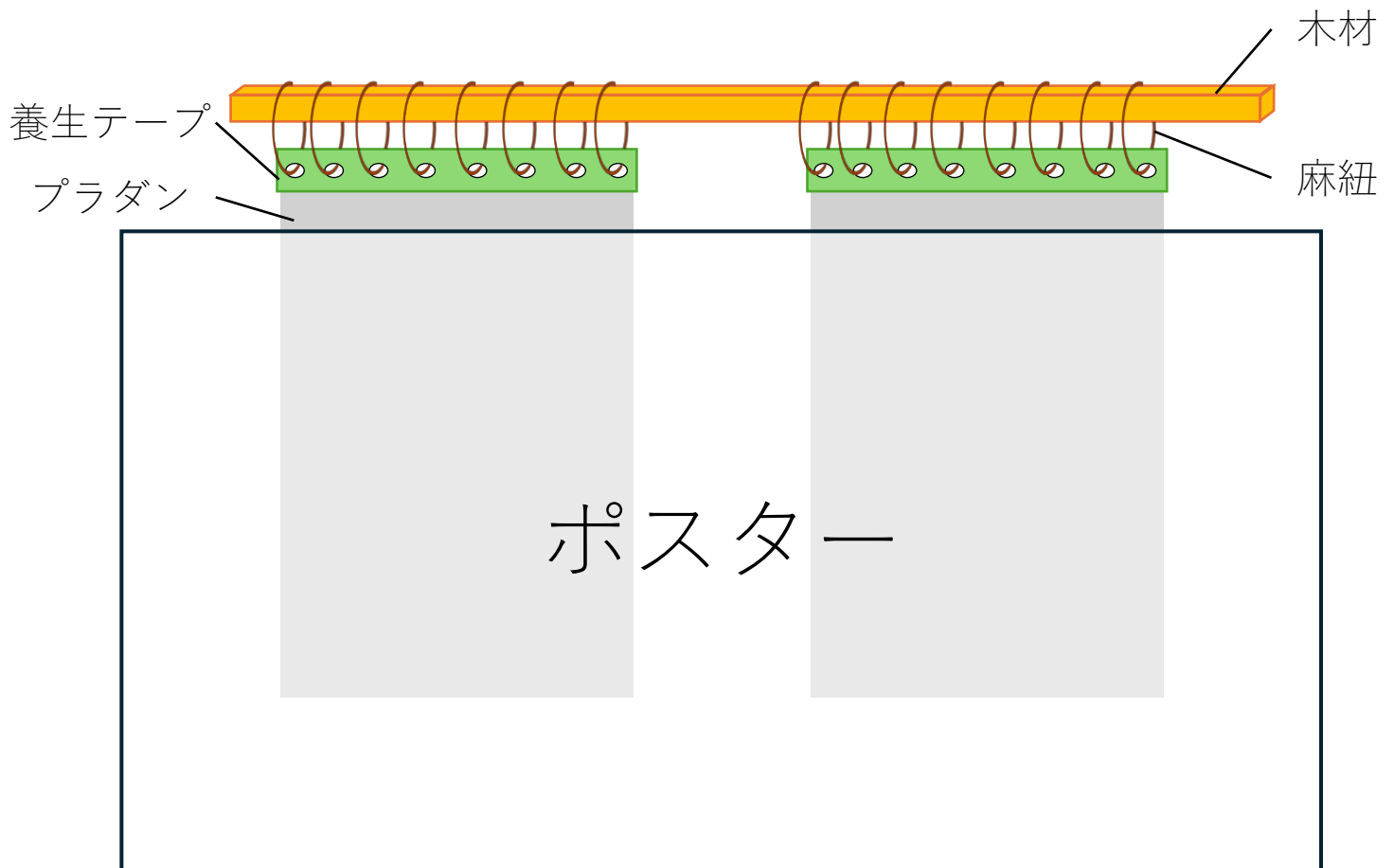
③布テープでぐるぐる巻きにした後、麻紐で巻く





## 5. プラスチックダンボール

ペンキを塗ったポスターをプラダンに貼り付けて、木材に吊り下げます。



□必要なもの

・ 大量の麻紐    ・ 大量のガムテープ（布・紙両方）    ・ キリ

・ プラダン（配布します）    ・ 養生テープ

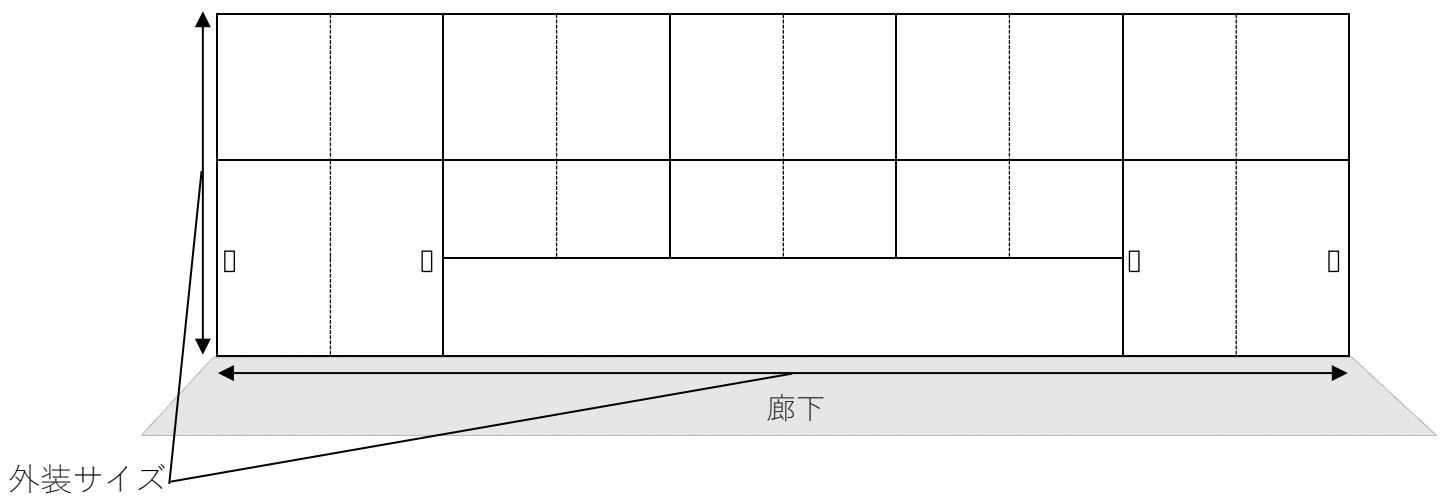
各 HR につき 30 枚配布します。絶対に切らない、折らない!!

## 6. 外装

□必要なもの

・ダンボール　・ポスター　・ボンド　・キリ　・麻紐

①外装サイズのダンボール・ポスターを作成



②ダンボール・ポスターともに、ドア部分を切り取る

③ダンボール一面にボンドを塗り、上からポスターを貼る

④ポスターにペンキで色を塗る

⑤壁に取り付ける（組立冊子参照）

外装は、大きく、折りたたむこともできないため、

時期を見極めて作ろう。

これで作業方法に関するページは終わりです。

これらの作業方法をしっかりと理解した上で、作業に積極的に参加してください!! 展示は展監や展示役員だけのものではありません。クラス全員のものであります。

ひとりひとりが責任感をもって作業に臨みましょう。

～作業を進めるうえでの注意～

ペンキをこぼすなど、不測の事態が起こったときはすぐ 15 役に助けを求めましょう!! 特にペンキはついたら即座に落とさなければ、汚れが取れなくなってしまうます。声をかけてくだされば、全力でサポートします。気軽に頼りましょう!